|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  | 最高の日  ある日、朝起きて 笑顔 (塗りつぶしあり)\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_と感じ、  感情  今日が特別な日になるとわかりました。空は パレット\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_で  色  天気は 部分日食\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_、そこで私はベッドから飛び起きて  天候  シャツ \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_に着替えて \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_  衣類　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　形容詞  ブーツ\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_を履いて、\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_の準備が整いました。  履き物の種類　　　　　　　　　　　　　　　　　　動詞  外に出て最初にバス\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_に乗り、  車両の種類  市区町村\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_に向かいました。マップ コンパス\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_に行き、  市区町村の　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 方向  \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_　\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_を売っている店で  形容詞　　　　　　　　　　　　複数の名詞  素敵な \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_　\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_を買いました!  形容詞　　　　　　　　　　　　　　 名詞  その後 アイスクリーム\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ のレストランで  食品の種類  ピザ\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ を堪能しました。とても 温度計\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_でしたが、  食べ物の種類　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　温度  \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ するには十分でした。  動詞  そして、帰宅しました。\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_に餌をやり、ソファ\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_に座り、  動物　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　家具  " なんて \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ な日なんだ! " と思いました。  形容詞 |  |
|  |  |  |

|  |
| --- |
| 閉じた本鉛筆  ヘルプ  虫眼鏡  足跡  足跡  足跡  \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ がなくなった事件  \* 特別名詞 \*  かつて \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ という名の探偵がいました。ある日、  名前  探偵の近所の人が訪ねてきました。  "私はとても \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_、 " と近所の人は言いました。" \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ がどこにも  形容詞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　\* 特殊名詞 \*  見当たらないのです。\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ クラブに行く前にはあったのに、帰ったらなくなっているのです! "  進行形の動詞  探偵は鉛筆と \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ をとり尋ねました、  名詞  なくなった物を詳しく説明くてくれますか ? "  "もちろんです、" と近所の人は言いました。"それは \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_、\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_、そして  色　　　　　　　　　　　　　　　　 形容詞  \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ したことはありません。"  複数形動詞  探偵は \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ 辺りを捜索し、 \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_も  副詞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名詞  \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_の後ろもすべて確認しました。  名詞  "\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_! " と探偵は言いました、"見つけました !ずっとあなたの \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ の下に  感嘆詞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名詞  あったんですよ ! "  両者とも \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ して、探偵は思いました、" 今回の案件も \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ 解決だ ! "  動詞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　副詞 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 記事のタイトル |  |  |
| あなただけの書き込みストーリーを作成する準備はできましたか ?このテキストを独自のテキストに置き換えて、今すぐ開始しましょう。独自の画像、図形、アイコンを追加して、ストーリーをカスタマイズすることができます。リボンの [挿入] タブで、必要なオプションをタップします。  ストーリーが完了したら、前に戻って、名詞、形容詞、副詞、およびその他の単語を空欄に置き換えます。空欄の作成は、次のように下線を追加します: \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_。  ラベルを追加するには、ストーリーの各行の末尾で Enter キーを 2 回押して、各行の間に空の段落を作成します。ラベルのテキストを入力して、[ホーム] タブの [スタイル] ギャラリーで、[書き込みラベル] スタイルを選択します。ラベルの前のタブとスペースを使用して、書き込み用の空欄の下に配置します:\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_。  書き込みラベル  ラベルテキストの [挿入] タブからアイコンを使用して、独自の書き込みラベルを作成します。[書式] タブのアイコンのサイズと色を変更し、ラベル段落の [書き込みアイコン] スタイルを選択します:\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_。  パレット  アイデアが浮かばない場合は、お気に入りのストーリー、童話、楽曲、動画、スライドショーからインスピレーションを得ます。誕生日や家族が集まる特別な状況では、楽しい家族のストーリーを作成します。 | 紙飛行機 |  |
|  |  |
|  | ゲームのコントローラー |
| ビーチボール |  |
|  |  |
|  |  |
|  | サッカー |
|  |  |
| パズル |  |
|  |  |
|  |  |
| ブルズアイ |  |
|  | テーブルテニス |